

体験授業レポート（学習&コーチングレポート） 2/22 (土)20:10-21:40 ■■■様

<体験授業の内容>

- ・ヒヤリング（学校の話、陽光の話、家族の話、目標の話）
- ・英語の勉強方法について
- ・英文法_疑問文、否定文

<良い点>

●メンタル面※コーチング的見解

- ・自己肯定感があり前向きに勉強し、実力をあげたいという意志がある。

コメント

将来は先生になりたいという目標も教えてくれました。そ例外にも自分がやりたいことや興味、関心ごとを明確に伝えることができ、肯定感が高い状況にあります。自分の意思を尊重してもらえするという意識があり、より実力をあげたいという意識があることが素晴らしいです。

●学習面※ティーチング的見解

- ・基礎的な理解力、思考力がある。

コメント

英語長文の学習方法の導入と中1英文法の説明をして、理解できました。基礎的な理解力と思考力があり練習量を確保すればある程度のレベルまで到達する力があります。

- ・わからないことを質問できる。

コメント

悩みや困ったことはありますか、という質問に多くの場合「特にありません」という回答が多いですが、■■■くんの場合は「3/13 の実力試験の英語を勉強したい」と教えてくれました。本人の自覚している課題を把握できるので素晴らしいことです。

<課題点>

●メンタル面※コーチング的見解

- ・自分で課題を分析する力がややかける。

コメント

現状の課題と分析し、足りないものを補う意識が少し弱いように思います。実力試験や定期試験で点数を上げるために何をすべきか、どこがポイントかを考えることが少なく、与えられた課題を行うことだけの勉強になっている部分があるように思います。まずは定期試験や実力試験を利用してテスト内容と自分の実力を分析する練習は効果かと思います。

- ・計画性にややかける。

コメント

上記の内容と関連しますが、学習の進め方が漠然としており、計画性が身につくことが飛躍のポイントかと思います。まずは定期試験当日を迎える時のレベルを1週間まえに持つてくるように計画をするだけでも効果があると思います。

●学習面※ティーチング的見解

- ・理解がややゆっくり。

コメント

中1の英文法を解説し、最終的に理解はしてくれましたが2、3回の説明が必要でした。また、中2の初めになる英文法に関しても「覚えていない、習っていないと思う」という回答でしたので、おそらく忘れているのだと思います。定着に時間がかかることを見越して、反復回数を多めに計画した方が良いかと思います。

- ・演習量が少ない、特に難易度が高めの演習量が少ない。

コメント

基礎から標準までの内容はある程度理解できていますが応用問題の慣れが少ないように思います。標準的な難易度の対策に加えて、応用問題や入試問題も少し取り入れると理解力や思考力も上がるかと思います。定期試験ですと、1週間ぐらい前に今の到達度に達した上で、難易度高めの演習に取り掛かることが有効かと思います。

<方針>

●学習面※ティーチング的見解

授業内容

- ・定期試験対策（3～4週間前）

<英語>

テスト1週間前までに試験範囲の問題集を終える。

テスト前1週間は難易度の高い問題の対策を行う。

- ・実力アップ対策（定期試験3～4週間以外の時間）

<英語>

- ・次の定期試験の範囲の先取り授業。
- ・次の定期試験の範囲を応用レベルの問題まで解いておく。
- ・続いて英語読解問題集を（学習ルートに沿って）進め実力対策をする。

加えて英文法や英単語も強化する。

という流れとなります。

・今回は英語を実施しましたが、数学、理科、国語、社会も重要かと思いますので授業で実力を測定していきたいと思います。

●メンタル面※コーチング的見解

・基本的にはこのまま高い肯定感を維持し、部活と両立できるように頑張っていってもらえればいいと思います。

その上で少しずつ、計画性を身につけ、目標設定と逆算的な課題設定ができるようにサポートできればと思います。そのために定期試験対策だけでなく、定期試験期間以外は実力試験の対策を実施できればと思います。自己肯定感があり、定期試験対策や実力試験の勉強をやりたいという意志がありますので、プレッシャーに感じすぎない範囲で、実力アップしていただければと思います。

<学習&コーチング分析結果～総評～>

基本的な理解力、思考力があり、定期試験の勉強だけでなく実力試験の対策に向かう意志があります。現状ではやる意思はあるが具体的に何をすべきかが不透明で、少しモヤモヤした感じがあるかなと思います。まずは今、定期試験や実力試験で高得点を狙えるように英長文や文法のやり直しなどが有効かと思います。その他の教科も授業で見していきたいと思います。

現状では、中1、中2の単元においては少し復習しつつ、今まであまり実施出来ていない英語長文など実力アップの対策も実施できるようにと思います。

以上となります。

まだまだ分かり兼ねる部分がありますが、面談及び体験授業を通じての簡単なレポートとなります。

ご質問などございましたらお気軽にご連絡いただければと思います。

よろしくお願いいたします。

今西